

ふれあい わたり

— 参加・ふれあい・話し合い —

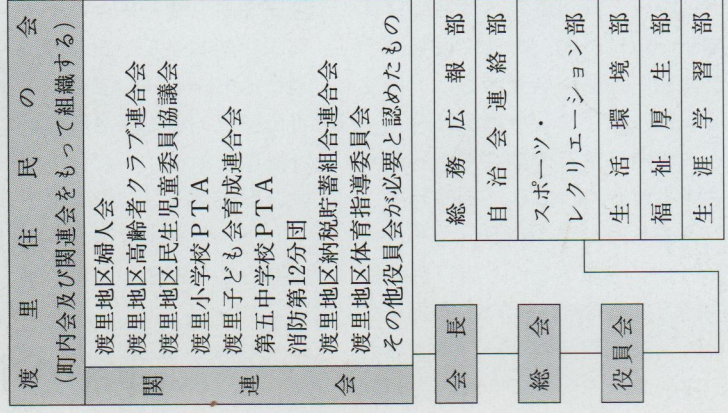


No. 2

平成9年3月31日
編集・発行
渡里住民の会
生涯学習部
☎221-3873
印刷
山田美術印刷所
発行部数 3,800部

題字 吉野 幸市 氏

渡里住民の会組織図



渡里住民の会 活動の一年をふりかえって

- | | | | |
|------|---------------------------|------|-----------------------|
| 4・9 | 役員会 | 2018 | 生涯学習部会 |
| 5・12 | 町内会長会総会(自治部) | 22 | 社会を明るくする運動水戸集會(福祉厚生部) |
| 5・16 | 公民館長歓送迎会 | 22 | スポーツレクリエーション部会 |
| 6・9 | グラウンドゴルフ大会(スポーツレクリエーション部) | 22 | 花壇コンクール審査会(生活環境部) |
| 6・11 | 花苗配布(生活環境部) | 23 | 地区会長一日研修(生涯学習部) |
| 6・19 | スポーツレクリエーション部会 | 25 | 史跡めぐり下見(生涯学習部) |
| 7・1 | お父さんソフトボールキャプテン会議(スポレク部) | 25 | 役員会 |
| 7・4 | 総務広報部会 | 25 | 自治部会役員会(市民運動会財政問題) |
| 7・6 | 地域リーダー研修会 | 25 | ママさんバレーキャプテン会議(スポレク部) |
| 7・7 | 生涯学習部会 | 25 | 市民運動会プログラム編成委員会 |
| 7・14 | お父さんソフトボール大会(スポレク部) | 25 | 渡里地区一斉清掃日(生活環境部) |
| 14 | 那珂川水系一斉クリーン作戦(生活環境部) | 25 | 常澄地区防災訓練(福祉厚生部) |

- | | | | |
|-------|------------------------|----|------------------------|
| 10・1 | 史跡めぐり(生涯学習部) | 22 | 市民運動会 |
| 10・11 | 住みよいまちづくり推進協議会臨時総会 | 22 | 市民懇談会 |
| 11・1 | 住みよいまちづくり推進協議会臨時総会 | 22 | 自治部会役員会(アパルト・マンション調査) |
| 11・3 | 市民スポーツの祭典 | 22 | スポーツレクリエーション部会 |
| 11・5 | 市長との対話集会 | 22 | 住みよいまちづくり推進協議会臨時総会 |
| 11・6 | 地域リーダー研修会 | 22 | 市民スポーツの祭典 |
| 11・11 | 広報づくり研修会(生涯学習部) | 22 | 市長との対話集会 |
| 11・16 | 広報づくり研修会(生涯学習部) | 22 | 地域リーダー研修会 |
| 11・23 | 栃木県防災会館見学(福祉厚生部、生活環境部) | 22 | 広報づくり研修会(生涯学習部) |
| 12・6 | 生涯学習部会 | 22 | ゴミ減量推進市民大会 |
| 12・11 | 住民の会役員会 | 22 | 栃木県防災会館見学(福祉厚生部、生活環境部) |
| 12・14 | 交通安全市民大会(福祉厚生部) | 22 | 渡里地区市民歩く会 |
| 12・22 | 交通安全市民大会(福祉厚生部) | 22 | 生涯学習部会 |
| 12・25 | 地域リーダー研修会 | 22 | 住民の会役員会 |
| 12・25 | 広報づくり研修会(生涯学習部) | 22 | 交通安全市民大会(福祉厚生部) |
| 12・26 | 郷土かるた大会(生涯学習部) | 22 | 地域リーダー研修会 |
| 12・28 | 防災講演会(福祉厚生部、自治部) | 22 | 広報づくり研修会(生涯学習部) |
| 2・5 | ふれあいわたりまつり実行委員会 | 22 | 郷土かるた大会(生涯学習部) |
| 7・9 | ふれあいまつり公民館教室クラブ展示 | 22 | 防災講演会(福祉厚生部、自治部) |
| 22 | 市民のつどい | 22 | 文化講演会(生涯学習部) |
| 22 | ふれあいわたりまつり、公民館教室クラブ発表会 | 22 | ふれあいわたりまつり実行委員会 |
| 3・22 | ふれあいわたりまつり郷土史講座講演会 | 22 | ふれあいまつり公民館教室クラブ展示 |
| 3・22 | 地域リーダー研修会 | 22 | 市民のつどい |

計報
篠原真清様
渡里住民の会
元幹事・福祉厚生部長
平成九年二月六日に永眠されました。慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

わたりと公民館

渡里公民館長 所 猛夫

わたりは、公民館の活用がとも上手な地域だと思います。いま、生涯学習が盛んに叫ばれています。地域の皆さん一人ひとりが生きがいを見出しゆとりと潤いのある真の豊さを実感出来る社会を目指して行くために生涯学習が大切だとされております。身近な生涯学習施設としての渡里公民館では、現在三三の教室、クラブが定期的に開かれており、それ以外にも高齢者大学、婦人学級などシリーズの講座も開かれております。

さらに地域活動についても、昨年度までは、自治連合会、実践会と二つの組織を中心に活動していましたが、今年度からは渡里住民の会が組織され公民館を中心に一本化して活動しております。市民運動会、ふれあいわたりまつりをはじめ多くの事業がその関連団体と共に力を合わせて展開されております。公民館は生涯学習の支援施設、コミュニティ作りの拠点として、わたりの皆さんと一緒に歩んで行きたいと考えております。



なごやかな編集会議

◆編集後記◆

住みよいまちづくりをめざし、渡里住民の会が発足して一年が過ぎました。渡里学区に生まれてよかった、住んでよかったと実感できる地域づくりのために「ふれあいわたり」がお役に立てれば幸いです。発行にあたり快くご執筆くださいました皆様方には、心よりお礼申し上げます。(小泉)

- ◆編集顧問◆**
両貝 正 木村 実
- ◆編集委員◆ (生涯学習部)**
小泉不二夫 岡野 良雄
薬師神美代子 添田 有子
八木岡民雄 木村 俊男
寺門三雄子 安藏 澄子
園部たみ子 大部 治子
関根佐代子 布袋田 吉造
篠原 恵子 安藤 豊子
吉原 祐子 須能 和枝
篠原 敏子 篠原 守
北原レイ子

生き生き わくわく 住みよいまち



渡里住民の会会長
田所 良周

渡里地区内住民の皆様には、頃から渡里住民の会及び関連会がそれぞれに実施しております。いろいろな事業にご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝を申し上げます。

お陰様をもちまして、今回生涯学習部をとおして一年間の事業報告が出来ますことを皆様と共に喜びたいと思います。

渡里住民の会では、構成団体のすべての力を結集した事業として市民運動会・ふれあいわたりまつり等を実施しております。その外各部会がそれぞれに独自の事業を実施しております。さらに町内会等及び関連会もそれぞれに独自の事業を実施しております。そのどれもが住みよいまちのために重要な役割を果たしていると思います。今後とも住民の会を中心に活動を一層強めて行きたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

渡里地区市民運動会 (ジェットコースター)



スポーツレクリエーション部

部長 山崎 常枝

生涯学習部会で広報紙発行に当り、我々の部会、スポーツレクリエーション部の年間活動して来ました行事を報告致します。部員二十六名で編成され、各種行事を行って来りました。平成八年度も左記のとおり、全て終了しております。

- 一、五月十二日、グラウンドゴルフ大会 百名以上の方にて盛大に開催された。
- 一、七月七日、お父さんソフトボール大会、渡里ポトルズが渡里地区代表で水戸市大会に出場した。
- 一、九月一日、ママさんバレーボール大会、いぶきチームが渡里地区代表で水戸市大会に出場する。
- 一、十月十日、渡里地区市民運動会渡里小学校庭にて住民五千人以上の方が集り、秋空の下でさわやかな汗を流した一日でした。
- 一、十一月三日、水戸市民スポー

ツの祭典参加、渡里地区より五十名以上の選手が参加競技して来る。一、十一月二十三日、歩く会、渡里小・楮川ダム・浜見台霊園、多数参加あり、浜見台にはみなさんで、リングマッチのゲームをやり赤飯、煮物等を食へ解散終了する。各種行事、皆々様の参加協力によりすべて盛大に楽しく出来た事部員一同感謝致しております。平成九年度も各行事と、ニュースポーツなどをとり入れて多くの方との交流が出来る様部員一同頑張ります。一年間ありがとうございました。

第35回水戸市体育祭渡里地区運動会によせて

運動会実行委員長 薬師神 一重

心配された天候も、昨日より好天に恵まれ第35回の市民体育祭渡里地区運動会が実行委員の皆様を初め地域住民の方々の御協力により盛大に行われました事は誠に同慶に堪えません。

本年四月より住民組織が一体化されて初めてのふれあいの場所である運動会ですので心配された点も多少ありましたが以外に参加者、人出共例年よりも多くスポーツを通してのふれあいが十分に出来ました。例年の通りのプログラムも、小さなお子さんを初め小中高生、一般男女の年齢別から高齢者までの参加が出来、朝早くから午後三時頃まで楽しく校庭がにぎわいを見る事が出来最後の反省会では、来年に向けての御意見を頂く事が出来皆様と共に喜びに堪えません。

実行委員を初め地域の皆様の御協力に心から感謝のお礼を申し上げます。



高齢者クラブの行事

第一高齢者クラブ会長 布袋田吉造

社会奉仕的なものは毎日十日吉田神社境内の清掃と霊園通りの花壇手入れ、毎月二十日道路清掃で告及び紙屑拾いを実施四半期に一回位渡里公民館の庭の除草、花壇の手入れ、忠魂碑の清掃、秋の彼岸には渡里地区戦没者の墓参、年末には歳末助け合いの募金活動、雑巾寄付等。募金は昨年度市活動募金に二万円、歳末助け合いに四万三千円寄付、雑巾八〇〇枚は渡里小学校、保育園みどり園、長生園、渡里公民館に届けました。尚会員の親睦を計って新年会忘年会を含めて年六回程度の旅行を水戸市福祉バスを利用して実施。

渡里婦人会の活動状況

渡里婦人会長 岩上 なか

広報紙「ふれあいわたり」の発行にあたり渡里婦人会関係の活動状況をご紹介します。

- 一 奉仕活動、(イ)年間を通じ長者山荘のボランティア、(ロ)県立長生園の花見会と盆おどりの手伝い、(ハ)水戸市民金婚式典参加、(ニ)花壇・フラワーロードの花植えと除草、(ヘ)赤い羽根共同募金。
- 二 市及び渡里地域内の行事、(イ)水戸萬門まつりおどりパレード参加、(ロ)渡里地区敬老会(高令者招待)の実施、(ハ)渡里市民体育祭(運動会)参加、(ニ)渡里ふれあいまつりに参加、(ホ)ふれあい友愛広場(身障者・千波湖畔開催)に参加、(ヘ)保健推進員渡里地域内ガン予防等の検診手伝いと広報、(ト)交通安全の立哨(春と年末年始)。
- 三 講習会、勉強会及び婦人学級等、(イ)婦人防火クラブに全員加入し、防災活動等の実施、(ロ)ゴミのポイ捨て防止、(ハ)研修旅行、(ニ)観劇、(ホ)消費生活展、(ト)料理講習会等の実施。

以上、活動状況の概要であります。今後とも地域の皆さまにご協力をお願いいたします。



住みよいまちづくり

- 一、ごみひとつひろうことからまちづくり
- 一、ほら生まれ赤目のおにがにらんだぞ
- 一、地球はみんなの宝物共に生きよう輝く命を

(住みよいまちづくり標語) 渡里小学校児童作品

地域のふれあい

みと好文カレッジ所長 福田 豊彦

「ふれあいわたり」の発刊おめでとうございます。

本市の生涯学習の中核施設として発足をいたしましたみと好文カレッジも皆様のご指導、ご協力により三年目が過ぎようとしております。生涯学習という言葉が叫ばれて久しくなりますが、時折市民の方から「なぜ生涯学習をする」という声を聞くことがあります。

ご承知のように、近年、科学技術等の発達により高度情報化、あるいは国際化など、社会環境の変化が急速に進んでいる現代社会であります。このような社会の中で、「生涯学習」は目まぐるしく変化発展する現代社会に対応できるよう、学習活動をとおして、生きがいや、心の豊かさを求め、ふれあいを深めながら、学んだことを地域に還元して、住みよいまちづくりを、みんなの手で協力しあつて創っていくために必要なのです。

渡里地区には、生涯学習を進める、すばらしい住民組織が確立され、特色ある事業が展開されておりますので、一人でも多くの方が、各種活動に参加してみたいかがでしょうか。参加することによって、新たな人との出会いが生まれ、その人から何かを学ぶことができると思います。おばあちゃんや仲よくなり、漬物の漬け方を教えてもらえれば、今度は煮物のコツを教えてくれるかも知れません。逆に、おばあちゃんに電子レンジの使い方や電子レンジを教えることだってできると思います。このように、お互いに教えたり、教えられたりする学習をとおして、ふれあいが生まれ、新しい仲間との交流が始まり、地域づくり、街づくりへとつながっていくと思います。きつと今までと違った、新しい「自分の発見」につながるものと思えます。

みと好文カレッジ

「好文」とはどのような意味かご存じですか。梅の木のことを別名「好文木」といいます。昔むかし、中国では、「梅は、学問に親しむと花が開き、親しみないと花が咲かない」といわれていました。みと好文カレッジの「好文」は、それにならんで、だれもが学習に親しみ、生涯学習を實踐できるような名付けられたものです。



受賞者の皆さん

おめでとうございます

平成八年度水戸市民の集い(二月二十二日於県民文化センターで実施)に於いて渡里地区の方々が受賞されましたのでご報告いたします。(敬称略)

退任地区実践会長感謝状

薬師神 一重

永年勤続自治会長感謝状

一五年勤続

村沢貞徳、阿部啓一

川崎保男、塚田孝

一〇年勤続

寺門好道、小蘭江義家

市民憲章はう賞受賞者

功績賞

雨貞正、小泉不二夫

花壇コンクール入賞団体

高齢者クラブの部

優秀賞 台渡里高齢者クラブ

婦人会の部

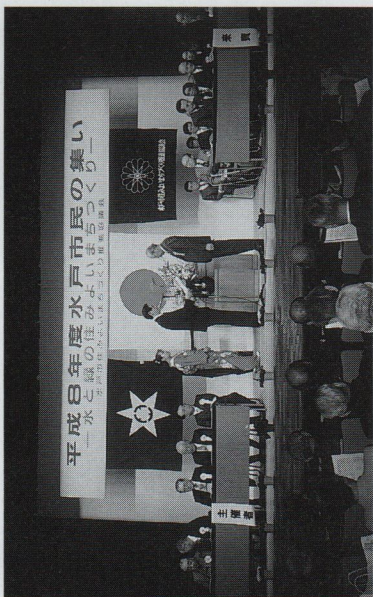
優秀賞 台渡里婦人会

保育所・幼稚園の部

努力賞 渡里保育所

小学校・中学校の部

優良賞 渡里小学校



明るい豊かな地域を

渡里PTA会長 小林 哲男

日本においては、ハレの色とケの色があり、明らかに区別して用いられている。「ハレ」は「神」を表す。労働や納税の疲れで気持の枯れた、つまり「気」(け)の枯れた労働者が気持をはらすために、神社で毎年祭をする。晴れ着を着てごちそうを食べ、疲れた肉体や心をハレさすところから「ハレ」が神事と結びついて神を現す言葉になったようである。「土地の風」(地域の個性)が伝わりにくくなり、各地であらためて地域おこしや人

づくりが唱えられる時代となっている今、「土地の風」を伝えるには、次世へのバトンゾーンが必要なのではないのでしょうか。かつての地域には、それがあつたように思われます。いふなれば、「門前の小僧、習わぬ経を読む」その仕組が自然に確立されていた。つまり、年齢を隔てての交流がさかんで、とくに「ハレ」の日の諸行事とは、各世代がそれぞれの役目をもって交流することであつた。

さらにその周囲では、子どもたちが邪魔者扱いをされながらも遊んでいたように思います。それがかつての地域のコミュニティーというものであつた。そうしたことが、結果において世代交代をスムーズにし、内心では不平不満を抱きながらも使い走り終始した若者たちは、つまり門前の小僧であつたのではないのでしょうか。邪魔扱いされながらも大人にまともりついていた子どもたちこそ、門前の小僧であつたのだ。「鉄は熱いうちに打て」といわれるように、そこで将来を担うべく「しつけ」がなされたのである。そして、彼らは、自然に年齢相応の働きと作法を学び、その「土地の風」を受け継ぐことにもなったのであると思います。世代をつなぐことの必然は、むかしもいまもかわらなく、とくに、そこで年長者から若年層へのしつけの教育が大事であるまいかと思えます。



ミニミニかるた大会

堀西部 勝又 明子

「今年こそは、優勝するぞ!」と、意気込む息子の後を追って、会場に入って行きました。ここは広い体育館の中。床には、きちんとテープで線が引かれ、それぞれのボックスには審判の方が三名ずつ。正に『大会』の雰囲気があったよ。

さて、競技の説明が終わると、待ちに待った大会の始まりです。忙しい主人も、この日は職場からかけつけ、見守ります。子供たちの真剣な目なごしを見てみると、こちらも自然にごぶしに力が入り、胸がドキドキ。「これは心臓によくない」と思いつつも一喜一憂、親バカは、やめられません。

また、今年は側らで、大人どうしの対戦もあり、久しぶりに真剣に戦いました。役員さんや、先方のご参加で、さらに楽しい一日となりました。子供だけでなく大人も楽しめる、新しい試みのかるた大会。また、来年も楽しみにしています。

いつもながらご苦労下さいます役員の皆様、ほんとうにありがとうございました。



新春かるた大会

堀中央 安蔵 裕

子供の学校行事等を見に行くと「自分もあんな事やっとな」と、自分と子供の姿をダブらせて、小学生の頃の昔を思い出す事が多くあります。

去る一月二十五日、渡里小学校体育館で開かれた、「新春水戸郷土かるた大会」も、そんな思いで子供たちの元気な姿を見ていた一日でした。当日は、渡里地区の多くの子供たちとその父母、関係者の方が集まり、冬の寒さを吹き飛ばすような熱戦を繰り広げました。勝敗に一喜一憂する子供たちと、それを目を細めて眺めている父母どちらにも楽しく思い出に残るひとときでした。

小学二年生になる長女も、仲良しの友人二人と一緒に、参加させて頂き、家に帰ってから興奮醒めやらぬ様子で、かるた大会の事を話してくれました。

参加した子供たちが、大人になり小学生の子供を持った時、きっとこの楽しかった一日の事を、思い出す日がやってくると思います。大会を開いて下さった関係者の方々に、深くお礼申し上げます。



平成8年度渡里こども会の活動について

渡里こども会育成連合会長 安蔵 秀彦

子ども会では、7年度より活動の見直しを行ってきています。ポイントとして、「子ども会活動は子ども自身の活動である」ことを中心に据えていまして、子ども達の活動を育成者(大人)がどのように援助出来るかを模索している見直しを行っています。

「ゲームフェスティバル」、「冬季スポーツ大会」は、その視点で運営がなされた活動です。連絡会(子ども会組織)の該当委員会で内容を決定し、運営がなされました。9年度も各行事を見直し子どもたちで出来ることを増やしていく予定です。



かるたっておもしろい

堀西部 三年 佐川久美子

「てい学年、ゆうしょう、コロコロチーム。」

私たちチームの名前がよばれると、組んだ友だちと、とび上がったよこびました。

「練習しかいがあつたね!」

予戦リーグの一回戦が、一番きんちようしましたが、なれてくると、思うどおりにとることができました。

じゅんゆうしょうまでが、せいっぱいかなと思っていたので、びっくりノ気持ちがあつたみたいです。一度も負けずに、ゆうしょうしたからです。

市の大会では、予戦リーグをとっばして、決勝トーナメントまで行けたらいいなと思っています。そのためにも、あと十日間、練習がんばります。

笑顔と活気溢れる餅つきコーナー

堀高野下 金子 篤三

蒸籠から湯気が勢い良く吹き上がり蒸し上がった糯米が白へ運ばれていよいよ餅搗が始まりました。

二つの臼からトシ、バシッと力強い音が響いて、間もなく搗き上がったプリプリした餅はお母さん達の手で餡コロやあべかわ餅となつてパックに詰められ出来上りです。

はじめオゾくと遠巻きに見ていた子ども達も威勢の良さと笑顔につられて餅搗に挑戦しました。

茶色の髪に爪を染めたトップモデルの娘さんが「餅搗ってどうやるんですか?」と尋ねてきました。

早速メンバーが懇切丁寧に説明をしました。

八斗の餅は、長い行列を作つて待ちこがれた皆さんに配られましたが、搗いてもく間に合わずついに不足のま、売り切れの盛況でした。



平成8年度 ふれあい渡里まつり開催

2月7日(金)	◇作品展示
2月8日(土)	◇作品展示
2月9日(日)	◇作品展示
	◇お茶会
2月22日(日)	◇発表会
2月23日(日)	◇芸能大会
	◇お茶会 ◇グラウンドゴルフ
	◇模擬店 ◇花の販売
	◇野菜の販売 ◇もちつき
	◇パザール

『ふれあい渡里まつり実行委員会』



おまつり広場はぬくもり溢れて

堀西原下 安蔵 澄子

前日の悪天候はどこへやら、好天に恵まれ心はずませ公民館へ急ぎました。模擬店も店程あり、子供さんや高齢者の方達は今や遅しと待つて居りました。私達は、みそおでんのコーナーですが最初は客足が無くて心配致しましたが、時間がたつにつれお客が増え並んで待つ程でした。たれを付け

お花でふれあいを

渡里前原西 八木岡ミツ子

生活環境部では毎年各地区や団体学級の花壇を飾る花をその季節に合わせて配布しております。

そしてその花が一番多くきれいに咲いている頃(だいたい七月下旬)に手入れ具合等を見てまわり、市に推薦します。八月上旬に水戸市の審査が行なわれますが毎年いくつかの団体が入賞しております。各地の花壇をご覧になって心を和ませておられる方も数多い事と思いますが、又その影で丹精をこめて手入れをなさっている人達のご苦労を思い感謝しております。

地域がいつもゴミのない花の多いきれいな環境になっていきますと皆さんの心も自然に明るくさわやかになってくれるのではないのでしょうか。どうかお近くの花壇に目を留めて楽しんで下さい。



渡里地区市民懇談会行われる

堀六区の甲町内会長 北原三暲男

平成八年十月十九日(日)渡里公民館にて、岡田市長出席のもとに、二時間にわたり、約八十名参加で行なわれた。テーマは、渡里地区の生活環境整備について、要望事項は、十九の提案があり、道路及び下水道の提案が、六十%強でした。要望は、断片的でなく渡里地区の道路整備下水道整備、道路拡幅となると、全般的に、都市計画か、土地区画整理等が、行われ快適で、安全な生活環境で、豊かな生活を、だれもが願っています。

自治会町内会は、より明るく住み良い町づくりを、目的として、組織されています。



帯刀教授(右)茨城大学にて

生涯学習の基盤づくりを 目指して

渡里小学校長 新妻 和生

いばらき教育プラン(個性と創造性に富むところ豊かな人づくり)のなかに地域生涯スポーツ指導体制の整備、充実があります。これからの社会は、地域の皆さんが共に歩む環境になります。渡里学区においても、生涯学習のプログラムが年々充実しています。

学校側としても、公民館と協力して、多くの人々が参加しやすい体制を図っています。具体的には、PTA委員会、渡里子連、スポーツ少年団、夜間解放連絡会、渡里住民の会等に進んで参加するよう声をかけています。

孤立化が進む社会において連帯感を深める最もよい近道は、老若男女が汗をかき、おもしろい気持ちを持てることです。それと同時に、地域のなかにいる人材をいかに活用するかということです。渡里学区には茨城大学があり、人材は豊富です。長期的展望に立ち、基盤づくりに努力したい。

渡里地区の生涯学習活動の目標

茨城大学人文学部教授
地域総合研究所長 帯刀 治

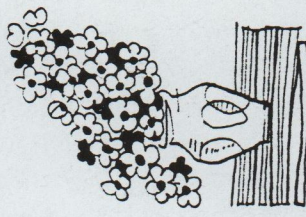
水戸市の生涯学習事業が「好文カレッジ」という名称でスタートして渡里地区でも取り組みが始まりました。生涯学習は、欧米では「Life Long Integrated Learning」(生涯総合学習/エネスコレポート)といい、家庭・学校・社会教育の統合なり、総合化をめざしたものです。渡里地区でもPTAの母親たちが中心になってそうした学習活動を活発に進めています。

やがて渡里地区でも学習活動から地域福祉活動など地域づくりの活動へ発展して行くことになるでしょう。地域づくり活動には、ふれあい・話しあい・助けあいの三つのステップがあるといわれています。学習活動の積み重ねの上に地域福祉活動など住民相互の助けあいや地域づくりの活動が盛んになるよう期待します。

生涯学習は活動を通して自己実現を果たすだけでなく、学習成果を他の人のために生かすことによってその本来の意義を発揮することになるからです。

高齢社会の到来がいわれ、二一世紀の新しい地域社会の在り方が問われる時代です。自分たちの住む地域社会の現状と課題を正しく理解し、子どもたちからお年寄りまで住民誰れもが幸福に生きることのできる地域をどうつくり上げ

て行くか、渡里地区の生涯学習はそれを目標に進んでいるのです。



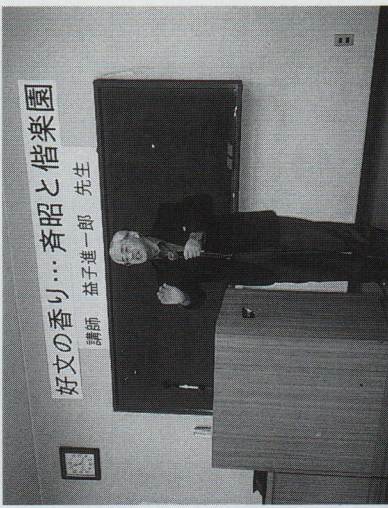
百歳ハンザイ生涯先生

生涯学習部会 篠原 守

生涯学習、生きて居る間は習い習う。人が居れば教える人が居るはずだ。生涯教師がいた、大洗町在住の野口徳四先生、渡里小学校に十七年奉職し当時は、長谷先生私も六十五年前に教った。当時の流行歌「ネネ愛して頂戴ね」を、口ずさんで居たら、ゴツンと頭をたたかれた。誠に恐ろしい先生でした。又、非常に優しい先生が居た。金子哲先生、良い先生でした。この先生は、とうに亡くなられた。長谷先生が、百二歳で健在とは驚いた。「NHK小朝が参りました」に、一回出演し扇子を開いて駆け回った。毎日五キロを歩いているとか。

又、野球、相撲、サッカー何でも好み、六年後のワールドカップを見ると言っていた。出来れば、此の先生を招いて、渡里生涯学習会を開きたいと思い、努力してみよう、御期待を乞う。

生涯学習頑張れ!



生涯学習郷土史講座

茨城二三四町町会長 木村 俊男

好文の香り

「斉昭と借樂園」

これは三月一五日渡里公民館に於いて行なわれた郷土史講座の演題です。講師には元水戸市教育長の益子進一郎先生をお迎えしました。小雨が降る天気でしたが多数の方が参加し熱心に耳を傾けておりました。郷土の話でありながらわからないことがいっぱい入っていました。大変勉強になりました。ありがとうございました。私は生涯学習部一年生でございますが、これからも一生懸命がんばって行きたいと考えております。



栃木県防災館の見学

渡里前原西町町会長 山下 利広

福祉厚生部と生活環境部合同で防災館を十一月二十二日見学した。参加二十六名。防災館の体験施設は四つ。震度七の大揺れに驚く、煙充滿の中を低い姿勢で脱出、風速二〇米で飛ばされ、豪雨の時、雨具が破れ流されたと考える。

突然災害にあい、人が叫んでも怒鳴っても、災害の音が物凄く相手に聞えるものではない。自分で身を守るよりないと強く感じた。

フラワーホールで美しい花を眺め、焼肉で昼食。大谷観音参拝、有意義な一日であった。

私の生涯学習とは

渡里五三區 徳宿 孝子

「これをすることが生涯学習である。」という何かがあるわけではないらしい。

人が、その人らしく毎日をいきいきと、生活できるようなことを見つけてることだと思ふ。何かを継続することでも良いし、その時に応じての楽しみも良い。それでも、長い人生、自分で楽しみを見つけていることが難しくなったら、まず、人から誘われたことを断らないことである。

人が用意してくれた楽しみ事に、「では、一緒に。」と、にこにこついて行こう。つまり、生涯学習とは、良い友人をもつことであると私は思っている。



あなたとともに学ぶ生涯学習

〈郷土史講座〉史跡探訪

一 歴史と文学の史跡めぐり

渡里公民館～板橋不動尊(伊奈町)～間宮林蔵記念館・生家(伊奈町)～ホームセンター(守谷町)～昼食(守谷町)～アサヒビール茨城工場(守谷町)～渡里公民館



史跡めぐり

郷土史講座 小島 栄

さる十月一日渡里公民館前を午前八時にバス二台(一台は一般の方もう一台は高齢者クラブの方)で出発いたしました。

渡里住民の会及び、生涯学習部渡里公民館の事業の一環として歴史と文学の史跡めぐりに参加させて頂きました。役員さんの挨拶がありました。見学行程のテキストが配布され史跡探訪の地筑波郡伊奈町につき袴塚先生の具体的な説明を聞きながら関東三不動尊願成寺、通称「坂橋のお不動さん」と呼ばれ親まれ安産・子供の成長・安全開運に霊験あらたかと信仰され安産祈願のお守りは有名で、赤ぢやんの初詣り、七五三詣りなどで賑います。なかでも御婦人の参拝者が多いのもうなずけます。開創は古く大同二年(八〇八)約一、一五〇年以前に弘法大師が諸国行脚の折にこの地に滞在したのが機縁となつたと寺史は伝えているそうです。木々の緑の中に建つ三重塔が美しい、そのほか朱塗りの本堂楼門とどちらを向いても重要文化財ばかりです。本尊不動明王と両童子は国指定重要文化財、本堂三重塔楼門等は県指定文化財です。次は間宮林蔵記念館と生家を見学し樺太とシベリア大陸間の間宮海峡の発見者として知られる間

